

地表面処理工

マルチプロテクション工法

NETIS 登録番号 KK-130052-A

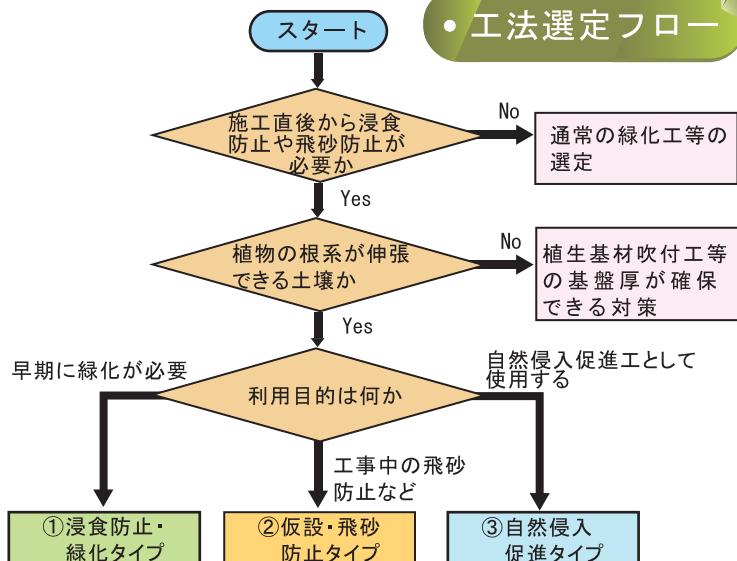
「マルチプロテクション工法」は、分解速度の異なる複数(マルチ)の生分解性の繊維を地表面に吹き付けることで、浸食防止、汚濁水発生防止、飛砂防止、周辺からの植物侵入など期待できる地表面処理工です。

使用するマルチング材は、天然素材のものであり、微生物によって分解され土壤養分となります。

・特徴

- 表面を被覆マルチング効果で耐浸食性の向上、植物の生育向上が図れます。
- 分解速度の異なる複数(マルチ)の有機質繊維を利用しているため、長期にわたって基盤を保護します。
- 機械施工を使用しての吹付作業で、法面作業等を回避できるため、安全です。
- 施工は、人力、ハイドロシーダー、ヘリコプターによるスラリー散布と多様な方法が可能です。

・工法選定フロー



吹付施工



吹付後



種子（ヒノキ）の捕捉



長期保存試験



1年後



寒冷地での吹付面保護

・用途

マルチプロテクション工法は、用途に合わせて3タイプがあります。

タイプ	目的	特徴	主な適応箇所
浸食防止・緑化	施工直後からの浸食防止と早期全面緑化	施工直後から浸食防止効果が高い	●梅雨・台風時期の緑化工事 ●寒冷地での冬期緑化面保護
仮設・飛砂防止	施工直後からの浸食・飛砂防止を工事現場等の仮設的な利用	シート等と比較して撤去が容易、処分費用がかからない	●造成地等の工事現場の仮設盛土 ●海岸林の飛砂防止等
自然侵入促進	土砂法面や岩盤の植生基材吹付工上の自然侵入促進	基盤の補強および微細なく凹凸による種子定着の増大	●自然公園や郷土種による緑化が必要な場所

・配合例

区分	品名	①浸食防止・緑化	②仮設・飛砂防止	③自然侵入促進
マルチング材	ファイバー類	10kg	10kg	10kg
	マルチプロテクション	200 ^{リットル}	200 ^{リットル}	200～400 ^{リットル}
接合剤	ルナゾールパウダーS	1～2kg	1～2kg	1～2kg
粘着剤	ルナゾールパウダーB1	0.1kg	—	0.1kg
その他	団粒剤	—	1.0kg	—
	生育促進剤	0.5 ^{リットル}	—	—
	種子	緑化目標に応じて	—	—
	肥料	6kg(高度化成)	—	4.0kg(緩効性)

岩碎ズリを模した
小石混じり土



施工約3ヶ月後



客土吹付工と
同等の生育を
確認
(センチピートグラス)



種子散布
マルチ
プロ
テクション
客土吹付

・ 浸食防止・自然侵入促進効果

	植生基材吹付工のみ	植生基材吹付工 マルチプロテクション工法
施工直後		
10ヶ月後		
浸食量平均	2.7mm	1.9mm (無処理の70%減少)
植被率	3%	10% (無処理の3.3倍)

・ 適用性評価

	客土吹付工	マルチプロテクション工法
写真		
表面形状	主材料の細粒バーク堆肥や ピートモスは6mm以下のものを 使用するため、仕上がり面が 均一化している。	マルチプロテクション材は30mmの 目合いを通った繊維状の天然素材を 使用しているため仕上がり面に微少な 凹凸ができる、この部分が植物の種子が 定着する場となる。
評価	自然進入促進工として考える場合、『周辺からの飛来種子が定着しやすい ようにするために、表面を凹凸に仕上げることが有効である※1』とされている。	

※1…国土交通省 国土技術政策総合研究所(2013)地域生態系の保全に配慮
したのり面緑化工の手引き(国総研資料第743号), p1-41.

総販売元 株式会社 ケイエフ

URL <http://www.norimen.com/>

〒590-0021 大阪府堺市堺区北三国ヶ丘町8丁7番7号

TEL 072 (232) 6060 FAX 072 (232) 6008

E-mail info@norimen.com

取扱店